



# 学校だより



青梅市立東小中学校  
令和5年度 第8号  
12月1日(金)

## 気持ちのよい「あいさつ」を ころころかけよう

小学校副校長

東小・中学校では、1日に多くの人とあいさつをします。「あいさつをしっかりしましょう」と、大人はよく言います。では、なぜ、あいさつが大切なのでしょう？

「あいさつ」とは、人と会った時や別れ際などの節目に礼儀を示す意味で取り交わされる言葉や行動などのことです。社会のあらゆる場面において基本的な礼儀・マナーとして重んじられています。

気持ちのよいあいさつを目指して、ポイントを知って、実践しましょう。

### あ；明るい声で 温かく

明るい声の温かいあいさつは、あいさつを受けた人だけでなく周りの人にも、安心感や信頼感がもたらします。

### い；いつでも 変わらない 誰にでも

知っている人だけにあいさつをするのではなく、いつでも、誰にでも、変わらないあいさつを積極的にしたいですね。

### さ；先に すすんで 声を出そう

出会った人には相手よりも先に行くことが大切とされています。コミュニケーションをとるうえで大切です。

### つ；続けよう これからも

いつもしていたあいさつがなくなってしまうと、人間関係にも悪い影響を与えてしまうことになりかねません。あいさつは、一度きりでなく、続けることが大切です。

「あいさつ」は人間関係の第一歩とも言われています。気持ちのよいあいさつは、人を笑顔にします。自分も、周りの人も笑顔になる「あいさつ」をころころかけましょう。

## かぜ・インフルエンザの予防

### 1 うがい・手あらいをしっかりしよう！

外から帰ったとき、食事の前は手や口の中、のどについたウイルスを洗い流します。うがいには、のどの粘膜が乾くのを防いでくれる働きもあります。

### 2 たっぶり、すいみんをとろう！

疲れているときが、一番かぜをひきやすいとき。早めに寝てぐっすり眠り、一日の疲れをとりましょう。

### 3 マスクを着用しよう

マスクをつけると飛んでいるウイルスからの感染をある程度防ぐことができ、ウイルスのついた手を直接口に触れることがなくなります。

また、かかっている人は、人に対して感染を防ぐという意味で有効です。

何よりも、寮の先生の話をよく聞いて、実践することが1番ですよ！

## 学びと心 「手話」「点字」 体験活動

11月20日（月）、第2回学びと心の体験活動を行いました。手話体験では、自分の名前や身近なことばを手話で表現しました。時折戸惑いながらも、一生懸命取り組み、覚えようとしていました。点字体験では、点字の成り立ちや、実際に読む事の難しさを知りました。一人一台点字器を借りて点字を打つ場面では、どの児童・生徒も興味・関心をもって取り組んでいました。どちらの体験活動も、体験したことをこれからの生活で活かしてほしいと願っています。

## 中学校 クラブ活動 剣道部 昇段審査

11月23日（木）に初段審査、26日（日）に二級審査がありました。東中剣道部では初段を1名、二級を2名が受審をし、無事に全員合格することができました。審査は実技（立会）、木刀による形、学科試験（作文）の3つがあります。実技では、初対面の相手と打ち合うことになるため、普段とは違う相手との立会になります。緊張をしながらも、相手に臆せず声をしっかりと出し自分から打とうとする姿が見られ、子供たちの成長を感じる良い審査となりました。剣道は人間形成の道と言われます。剣道を始めた当初は、「痛い、怖い、きつい」と言っていた子供たちが成長をしていく姿を今後も見守っていければと思います。

## 小学校 関東少年文化祭「シンクロソーラン」

11月22日（水）、小学生は関東少年文化祭（常陸太田市民交流センター）に行ってきました。4年ぶりの参加となる今回の発表演目は「シンクロソーラン」。授業で取り組んだ「シンクロマット」と、運動会でもお馴染みの「南中ソーラン」を組み合わせた東小オリジナルの演目です。力強いソーラン節に加え、マット運動では息を合わせた前転やブリッジ等、見応えのある内容となりました。発表の約8分間、子供たちは全力で演技し、声を出し、集中力を途切らさずに見事にやり切りました。練習から本番まで、様々な面でご協力いただいた学園・寮の先生方、本当にありがとうございました。